

令和6年3月31日

団体名 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社綾部地域本部

<p>事業の目的 (何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)</p>	<p>1. 京都府北部地域の連携ならびにネットワーク機能の強化を図り、観光地経営の視点に立った観光地域づくり、観光圏のブランド化を推進した。 2. 前項を受け、綾部独自の文化・風光・食を活かした各種イベントを主催、共催事業として実施すると共に情報発信に努め、観光事業を通して地域の活性化や健全な社会づくりを達成した。 3. 地域のステークホルダーと連携・協力し海の京都及び森の京都事業を推進した。</p>
<p>事業の名称</p>	<p>観光及び文化事業</p>
<p>事業費 (市補助金)</p>	<p>8,671,256円 (3,939,000円)</p>
<p>補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。)</p>	<p>1. 主催事業、共催事業の費用、広告宣伝費 2. 会議費、賃金、事務費等</p>
<p>事業実施期日</p>	<p>令和5年4月1日～令和6年3月31日</p>
<p>事業実施場所</p>	<p>市内一円・市外</p>
<p>事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)</p>	<p>1. 観光振興事業の推進 ① 主催および後援・協賛団体との連携を強化し、綾部の強みを活かした観光コンテンツ造成による地域観光及び文化事業のブランド化を意識したイベント運営を図った。 ② 海の京都観光圏事業の推進を強化するため、北部地域全体の観光運営に携わると共に、7市町との連携をはかりながら大阪万博以降の人の流れを意識しながら、合わせてインバウンド観光にも対応できる体制づくりを強化した。 2. 観光宣伝事業の充実 ① 広域観光を意識しつつ、「花や自然、ものづくりの町」等、多様な視点から綾部の強みを活かした効果的なプロモーションを実践した。 ② SNS等デジタル媒体を活用した観光情報の迅速・的確な発信を推進した。 ③ 郷土の特産品の開発とブラッシュアップを継続して行うことでブランド力を高め、綾部観光関連産業の事業経済性を確立した。</p>

<p>補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）</p>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 各種イベントの主催、共催事業に取り組むことや、観光情報の発信を行うことにより、地域の観光振興を図ることができた。</li><li>2. 海の京都 DMO 及び森の京都 DMO との連携を図ることで、京都府北部地域全体の観光事業に対してシナジー効果を発揮した。</li><li>3. 交流人口が拡大することで綾部市が掲げる移住定住政策に繋がり、その結果規模の経済確保に繋がった。</li></ol>
---	---

収支予算書（計算書）

令和6年3月31日

団体名 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社綾部地域本部

(単位：円)

	区分	予算額	収入済額	明細
	収入の部	市補助金	3,939,000	3,939,000
会費		2,500,000	2,602,500	正会員・賛助会員
繰入金		2,093,000	2,129,509	収益事業会計より
雑収入		1,000	247	預貯金利息等
合計		8,533,000	8,671,256	
	区分	予算額	支出済額	明細
	支出の部	給与手当	5,918,000	6,007,235
支払報酬		0	15,000	春、秋のハイキングツアーアテンドお礼
交際費		30,000	51,396	慶弔費
旅費		310,000	323,451	プロモーション等旅費
消耗品費		100,000	146,577	事務用消耗品
修繕費		5,000	0	事務機器等修繕
燃料費		80,000	98,291	ガソリン代他
通信運搬費		300,000	42,924	電話代、郵便料他
会議費		120,000	170,287	総会・役員会
広告料		200,000	289,305	イベント広報費
保険料		50,000	58,200	公用車
備品購入費		30,000	0	事務用備品
委託費		200,000	747,790	宣伝物の制作配布
支払負担金		1,000,000	549,300	各種イベント協賛金
賃借料		180,000	167,500	コピー機、電話機
租税公課		10,000	4,000	軽自動車税
予備費		0	0	
合計	8,533,000	8,671,256		
差引	0	0		